

次期総合振興計画と農業振興ビジョン イメージ図

次期総合振興計画

基本計画	(節政策)	持続可能で魅力ある都市農業の振興		
	施策	持続可能で魅力ある都市農業の確立	成果指標	・担い手への農地の集積率 ・市内産農産物を意識して買う・食べている割合
	施策展開	1 農業者や就農希望者への支援等により、意欲ある担い手の確保・育成を進めるほか、担い手への農地の集約や先進技術の活用を推進し、収益性の高い農業経営を実現することにより、農業経営安定化に向けた支援に取り組めます。	2 地産地消の推進に向け、新鮮で安全・安心な農産物の供給を支援するとともに、農業の6次産業化や農産物のブランド化に取り組みます。また、「農」のある暮らしの豊かさを共有できるよう、子どもから大人まで、都市市民が農業に触れ合う機会の拡大を図ります。	3 農地を確保し、農地の有効利用を図るため、生産基盤の整備及び営農のための保全活動支援を推進します。

基本計画に合わせ体系を整理

農業振興ビジョン

基本理念	農と都市が支え合う豊かな暮らしの実現		
基本方針	持続可能で魅力ある都市農業の確立		
施策の柱	1 担い手の確保・育成と農業経営の安定化 農業者や就農希望者への支援等により、意欲ある担い手の確保・育成を進めるほか、担い手への農地の集約や先進技術の活用を推進し、収益性の高い農業経営を実現することにより、農業経営安定化に向けた支援に取り組めます。	2 地産地消の推進 地産地消の推進に向け、新鮮で安全・安心な農産物の供給を支援するとともに、農業の6次産業化や農産物のブランド化に取り組みます。また、「農」のある暮らしの豊かさを共有できるよう、子どもから大人まで、都市市民が農業に触れ合う機会の拡大を図ります。	3 農地の保全と有効利用 農地を確保し、農地の有効利用を図るため、生産基盤の整備及び営農のための保全活動支援を推進します。

●次期総合振興計画は、全体的な施策の方向性を示す「基本計画」と施策を達成するため事業を進捗管理する「実施計画」の2つに分かれています。

●次期総合振興計画の「基本計画」の3つの「施策展開」に合わせ、農業振興ビジョンでも3つの「施策の柱」を掲げています。